

## 【第1号議案】

# 一般社団法人 可視化情報学会 第35期事業報告書(案)

(2023年[令和5年]6月1日~2024年[令和6年]5月31日)

## I 会誌等出版物の発行

### 1. 会誌の発行：

- (1) 2023年6月(第43巻第167号)  
(特集記事)「応用・ひずみの可視化」
- (2) 2023年10月(第43巻第168号)  
(特集記事)「異国で働く研究者の可視化」
- (3) 2024年1月(第44巻第169号)  
(特集記事)「可視化情報シンポジウムのupconversion」  
以上を発行した。

### 2. 論文集のオンライン発行：

- (1) 2023年43巻7号 p.15-20(J-STAGE 公開:2023年6月30日)  
「PIV計測とニューラルネットワークを活用した粉体噴流プロセスノモデル化検討」  
古谷 優樹
- (2) 2023年43巻8号 p.21-28(J-STAGE 公開:2023年9月30日)  
「近赤外イメージング法を用いた微小発熱体からの熱伝達の可視化と定量評価」  
グエン テ アン、角田 直人
- (3) 2023年43巻9号 p.29-37(J-STAGE 公開:2023年9月30日)  
「水と非水溶性物質の非定常攪拌混合に関する研究」  
石岡 将史、桑久保 朱音、川南 剛、小寺 賢
- (4) 2024年44巻3号 p.1-7(J-STAG 公開:2024年3月31日)  
「流れの可視化観測による仕切り円板の有効性の確認」  
横井 嘉文
- (5) 2024年44巻4号 p.8-15(J-STAG 公開:2024年3月31日)  
「カラー水平切断光を用いたビジュアルウロフロメトリーの研究」  
油谷 俊也、濱戸 珠樹、安食 淳、内藤 泰行、浮村 理、村田 滋  
以上を発行した。

3. 英文論文集の発行：英文論文集“**Journal of Visualization**” Vol. 26 (issue3~issue6), Vol. 27 (issue1, 2)
4. 映像作品の投稿募集・WEB掲載
5. 可視化情報学会ホームページの充実・更新
6. ニュースレターの配信：適宜

## II 総会,シンポジウム,講演会の開催

### 1. 総会,シンポジウム,講演会等の開催および準備

- (1) 令和5年通常総会(2023年8月8日,グランドパーク小樽)を開催した。
- (2) 第51回可視化情報シンポジウム(2023年8月8日~10日,グランドパーク小樽)を開催した。

### 2. 国際シンポジウム等の開催・協力

- (1) The 17th Asian Symposium on Visualization(2023年6月5日~10日)
- (2) 14th International Symposium on Ultrasonic Doppler Methods for Fluid Mechanics and Fluid Engineering (ISUD 2023)(2023年10月23日~25日)
- (3) the 16th International Conference on Fluid Control, Measurements, and Visualization (FLUCOME) (2023年11月26日~30日,Beijing, China)
- (4) The 1st Japan Visualization Symposium(JapanVis)(2024年4月22日~23日)

### 3. 講習会の開催

- (1) 第43回可視化フロンティア「PSPTSP 講習会 2023」(2023年11月24日)

(2) 第44回可視化フロンティア「PIV講習会2023」(2023年12月6日～7日)

### III 賞の授与等

#### 1. 可視化情報学会賞(第34期学会賞授与)

##### (1) 論文賞

伊藤 貴之、萩田 真理子

「Multidimensional Data Visualization Applying a Variety-Oriented Scatterplot Selection Technique」

##### (2) 技術賞

川嶋 大介

「微細電極アレイセンサを利用した電気トモグラフィックイメージングによる細胞可視化計測技術」

打木 陸雄、藤代 一成

「AFLAK:三次元面分光データの視覚分析フレームワーク」

##### (3) 奨励賞

小澤 雄太(東北大学)

「Spatiotemporal superresolution measurement based on POD and sparse regression applied to a supersonic jet measured by PIV and near-field microphone」

##### (4) 映像賞

該当なし

#### 2. 可視化情報学会 貢献賞

「可視化情報学会運営に関する貢献」

サイバネットシステム株式会社

#### 3. 第51回可視化情報シンポジウム ベストプレゼンテーション賞

##### (1) 樋口 輝(大阪電気通信大学)

「クライアントの感情変化に着目した心理カウンセリングにおける会話内容の可視化」

##### (2) 酒井 七海(神戸大学)

「多噴孔燃料インジェクタにおける非定常液体噴流微粒化過程の分析 -第2報:固有直交分解法の応用-」

##### (3) 関口 大裕(東京理科大学)

「がん細胞の電気物性評価のための細胞回転挙動の可視化計測」

##### (4) 鳥井 菜央(お茶の水女子大学)

「バレーボールのサーブ姿勢と精度の可視化」

##### (5) 杉山 和輝(東洋大学)

「翅脈ネットワーク構造が体液循環におよぼす影響」

##### (6) 藺藤 美咲(横浜国立大学)

「衝突噴流型ミストセパレータにおける液滴付着の全反射照明法による可視化計測」

##### (7) 小林 由央(早稲田大学)

「Preferred Potential による液体 Sn における自己拡散と液体構造の再現」

##### (8) 横山 裕杜(東京農工大学)

「光弾性トモグラフィを用いた軟質材料内三次元応力場の可視化」

##### (9) 堀江 広夢(愛知工業大学)

「光安定性の高いピレン誘導体 AA-PSP の開発」

##### (10) 塚本 祐作(山梨大学)

「2次元ストリークシミュレーションによるストリーク破壊因子の特定およびPSV計測の利用可能性評価」

(11) 内田 和樹(東北大学)

「寿命法を利用した感圧・感温複合塗料の光劣化補正」

(12) 越智 心(北海道大学)

「チャンネル流路内で駆動するサボニウスタービンの流れ場の可視化」

#### 4. 第51回可視化情報シンポジウム アート賞

(1) 大賞

大石 莓果、大石 懐子(株式会社コーディエンス)

「点字読み取りツール」

(2) 金賞

李 志遠(産業技術総合研究所)

「透明ガスの動きの可視化」

(3) 金賞

中村 悠斗(東北大学)

「変形する物体背後の渦構造のアーティスティックビジュアライズ」

#### 5. The 1st Japan Visualization Symposium ポスター賞

(1) 阿部 花南、山口 大洋、大石 諸兄、小林 美保

「物流網最適化におけるシナリオ比較のためのサンキーダイアグラムによる可視化方法の検討」

(2) 柏山 美結、廣川 暢一、伊藤 貴之

「勾配ブースティング決定木の可視化に基づくインタラクティブな開発・運用支援手法」

(3) 原 彩月、伊藤 貴之

「同一楽曲におけるベースの演奏傾向の可視化」

#### 6. 名誉会員の推挙(令和5年通常総会において推挙:3名)

日比 一喜、本阿彌 眞治、能登 勝久

#### 7. シニア会員の推挙(令和5年通常総会において報告:5名)

植村 健、桜井 篤、土井 章男、新関 良樹、松崎 弘

### IV 委員会・研究会等の活動

#### 1. 理事会・委員会等の開催(括弧内は委員長名)

通常総会

1回

理事会

7回

総務委員会(元祐 昌廣)

適宜

編集委員会(山本 憲)

適宜

企画委員会(川口 達也)

適宜

総務委員会関連(元祐 昌廣)

可視化情報センター(長谷川 恭子)

適宜

学会賞選考委員会(新関 良樹)

適宜

編集委員会関連(山本 憲)

学会誌編集委員会(山本 憲)

4回

和文論文集編集委員会(坂本 尚久)

適宜

英文誌編集委員会(小山田 耕二)	適宜
可視化ハンドブック編集委員会(岡本 孝司)	適宜
映像ライブラリー編集委員会(榊原 潤)	適宜
企画委員会関連(加藤 千恵子)	
第 51 回可視化情報シンポジウム実行委員会(村井 祐一)	適宜
第 52 回可視化情報シンポジウム実行委員会(染矢 聡)	適宜
第 1 回 JapanVis 実行委員会(伊藤 貴之)	適宜
国際会議担当(藤代 一成)	
ASV サポート委員会(伊藤 慎一郎)	適宜
FLUCOME サポート委員会(伊藤 慎一郎)	適宜
ISFV サポート委員会(岡本 孝司)	適宜
ISUD サポート委員会(木倉 宏成)	適宜
ISPIV サポート委員会(榊原 潤)	適宜
PSFVIP サポート委員会(染矢 聡)	適宜
講習会委員会関連(川口 達也)	
PIV 講習実行委員会(染矢 聡)	適宜
PSP/TSP 講習実行委員会(染矢 聡)	適宜
流れの可視化講習会実行委員会(染矢 聡)	適宜
UVP 講習実行委員会(木倉 宏成)	適宜
機械学習・画像認識に関する講習会	適宜
PIV 技術者資格認定委員会(二宮 尚)	適宜

## 2. 研究会の活動

研究会担当理事(荒川 拓也)

- (1) 風洞研究会(主査:浜本 滋)
- (2) ビジュアルデータサイエンス研究会(主査:小山田 耕二)
- (3) PSP/TSP 研究会(主査:染矢 聡)
- (4) UVP 研究会(主査:木倉 宏成)
- (5) こころの可視化研究会(主査:加藤 千恵子)

## V 共催・後援・協賛

### 1. 共催

- (1) 公開シンポジウム「科学的知見創出に資する可視化(8):可視化を基盤とする分野横断型デジタル視考」(2023年7月21日,総合工学委員会 科学的知見の創出に資する可視化分科会)
- (2) 第61回燃焼シンポジウム(2023年11月15日~17日,一般社団法人日本燃焼学会)
- (3) 第21回キャビテーションに関するシンポジウム(2023年12月7日~8日,日本学術会議第3部第21回キャビテーションに関するシンポジウム実行委員会)

### 2. 後援

- (1) CG-ARTS 検定(2023年7月9日,日本ガスタービン学会)
- (2) 計算力学の基礎(2023年8月30日、31日、9月6日、7日(計4日間),地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所)
- (3) 第1回NDE4.0シンポジウム(2023年10月30日,一般社団法人日本非破壊検査協会)
- (4) 2023年度第1回CPD協議会公開シンポジウム(2023年11月17日,公益社団法人日本工学会 CPD協議会)

### 3. 協賛

- (1) 流体力学基礎講座-基礎学理から数値流体力学・流体計測の基礎と事例まで-(2023年6月1

- 日～2日, 一般社団法人日本機械学会)
- (2) 第29回画像センシングシンポジウム(2023年6月14日～6月16日, 画像センシング技術研究会)
  - (3) CFDの基礎とノウハウ講習会(2023年6月27日, 一般社団法人日本機械学会)
  - (4) 第55回流体力学講演会/第41回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム講演募集(2023年7月12日～14日, 日本航空宇宙学会、日本航空研究所開発機構)
  - (5) 3次元画像コンファレンス2023(2023年7月13日～14日, 3次元画像コンファレンス実行委員会)
  - (6) 第10回「伝熱工学の基礎」講習会(2023年7月14日, 日本伝熱学会)
  - (7) 2023年度計算力学技術者(CAE技術者)資格認定事業(初級・2級・1級・上級アナリスト)(2023年7月25日～8月10日申込受付期間, 一般社団法人日本機械学会計算力学技術者認定事業委員会)
  - (8) 第42回日本医用画像工学会大会(2023年7月27日～29日, 一般社団法人日本医用画像工学会)
  - (9) 日本混相流学会混相流シンポジウム2023(2023年8月24日～26日, 日本混相流学会)
  - (10) 講習会実験流体力学流体計測の基礎(2023年8月28日, 一般社団法人日本機械学会)
  - (11) 日本実験力学学会2023年度年次講演会(2023年8月29日～31日, 日本実験力学学会)
  - (12) 「伝熱工学資料」の内容を教材にした熱設計の基礎と応用(2023年9月13日、20日, 一般社団法人日本機械学会)
  - (13) KOBE HPC サマースクール(初級)–スパコンで並列計算の基礎を学ぼう!(2023年9月18日～22日, 神戸大学大学院システム情報学研究科計算科学教育研究センター事務局)
  - (14) 日本流体力学学会年会2023(2023年9月20日～22日, 一般社団法人日本流体力学学会)
  - (15) ISTP-33(The 33rd International Symposium on Transport Phenomena)(2023年9月24日～27日, 太平洋熱流体工学センター(PCTFE))
  - (16) 第51回ガスタービン学会定期講演会(2023年10月4日～5日, 公益社団法人日本ガスタービン学会)
  - (17) 第66回自動制御連合講演会(2023年10月7日～8日, 公益社団法人計測自動制御学会)
  - (18) 熱工学コンファレンス2023(2023年10月14日～15日, 一般社団法人日本機械学会)
  - (19) 第71回レオロジー討論会(2023年10月19日～20日, 日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会)
  - (20) 2023年「環境負荷の低減を進める空気圧システム」(2023年11月9日, 一般社団法人日本フルードパワーシステム学会)
  - (21) システム・情報部門学術講演2023(SSI2023)(2023年11月10日～12日, 公益社団法人計測自動制御学会)
  - (22) 技術者の価値向上～サステナブルなキャリア形成に向けて～(2023年11月17日, 一般社団法人日本機械学会関西支部)
  - (23) 第388回講習会(実務者のための流体解析技術の基礎と応用)(2023年11月21日～22日, 一般社団法人日本機械学会関西支部)
  - (24) International Gas Turbine Congress 2023 Kyoto(2023年11月26日～12月1日, 日本ガ

スタービン学会)

- (25) 計測技術「温度計測の基礎と様々な温度センサ」(2023年11月29日, 公益社団法人日本伝熱学会)
- (26) 2023年秋季フルードパワーシステム講演会(2023年11月30日~12月1日, 一般社団法人日本フルードパワーシステム学会)
- (27) 第34回内燃機関シンポジウム(2023年12月5日~7日, 公益社団法人自動車技術会)
- (28) No.23-120 講習会「空力騒音入門講座 騒音計測の基礎と実例」(2023年12月14日, 一般社団法人日本機械学会)
- (29) 日本流体力学会第37回数値流体力学シンポジウム(2023年12月15日~17日, 日本流体力学会)
- (30) 最近の化学工学講習会 72(2024年1月15日~16日, (公社)化学工学会関東支部)
- (31) No.23-124 往復動内燃機関の研究開発に関わる計測と数値解析技術に関する講習会(2024年1月23日, 一般社団法人日本機械学会)
- (32) No.23-122 第28回リーダーを目指す技術者倫理セミナーものづくり企業の不祥事を深堀し、共通要素を抽出する(2024年1月27日, 一般社団法人日本機械学会)
- (33) 第52回ガスタービンセミナー(2024年1月30日~31日, 公益社団法人日本ガスタービン学会)
- (34) 第5回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム(2024年3月4日, 日本工学会)
- (35) 2023年度ウインターセミナー「医療福祉技術を支えるフルードパワー」(2024年3月5日, 一般社団法人日本フルードパワーシステム学会)
- (36) 2023年度衝撃波シンポジウム(2024年3月5日~7日, 日本衝撃波研究会 2023年度衝撃波シンポジウム実行委員会)
- (37) No.24-23 シンポジウム「自動車開発を支える最新の空力技術および空力音響技術」(2024年3月12日, 公益社団法人自動車技術会)
- (38) 第1回 HPC 産業応用拡大プロジェクトシンポジウム(2024年3月21日, 東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センター)
- (39) 第57回空気調和・冷凍連合講演会(2024年4月18日~19日, 空気調和・衛生工学会)
- (40) 流体とインフォマティクス(2024年4月25日, 日本機械学会)
- (41) 第19回数値燃焼国際会議(2024年5月7日~10日, 一般社団法人日本燃焼学会)
- (42) 第61回日本伝熱シンポジウム(2024年5月29日~31日, 公益社団法人日本伝熱学会)

## VI 第35期役員

会長	榊原 潤	(明治大学)	
副会長	平田 和也	(荏原製作所)	
	伊藤 貴之	(お茶の水女子大学)	
理事	染矢 聡	(産業技術総合研究所)	
	総務理事		
	委員長	元祐 昌廣	(東京理科大学)
		竹島 由里子	(東京工科大学)
		長谷川 恭子	(立命館大学)

財務理事  
 宮地 英生 (東京都市大学)  
 桑原 譲二 (フオトロン)  
 窪田 佳寛 (東洋大学)

編集理事  
 委員長 山本 憲 (大阪大学)  
 梶脇 正樹 (九州工業大学)  
 二宮 尚 (宇都宮大学)  
 坂本 尚久 (神戸大学)

企画理事  
 委員長 川口 達也 (東京工業大学)  
 村川 英樹 (神戸大学)  
 加藤 千恵子 (東洋大学)  
 荒川 拓也 (富士通)  
 坪倉 誠 (神戸大学)  
 石井 英二 (日立製作所)

監 事  
 富松 重行 (電業社機械製作所)  
 松田 佑 (早稲田大学)

VII 会員の異動状況 (単位:名)

会員区分	正会員	学生会員	賛助会員	名誉会員	計
2023年5月31日現在	541	8	39	54	642
2024年5月31日現在	527	3	38	57	625
増減	▲14	▲5	▲1	+3	▲17

以上